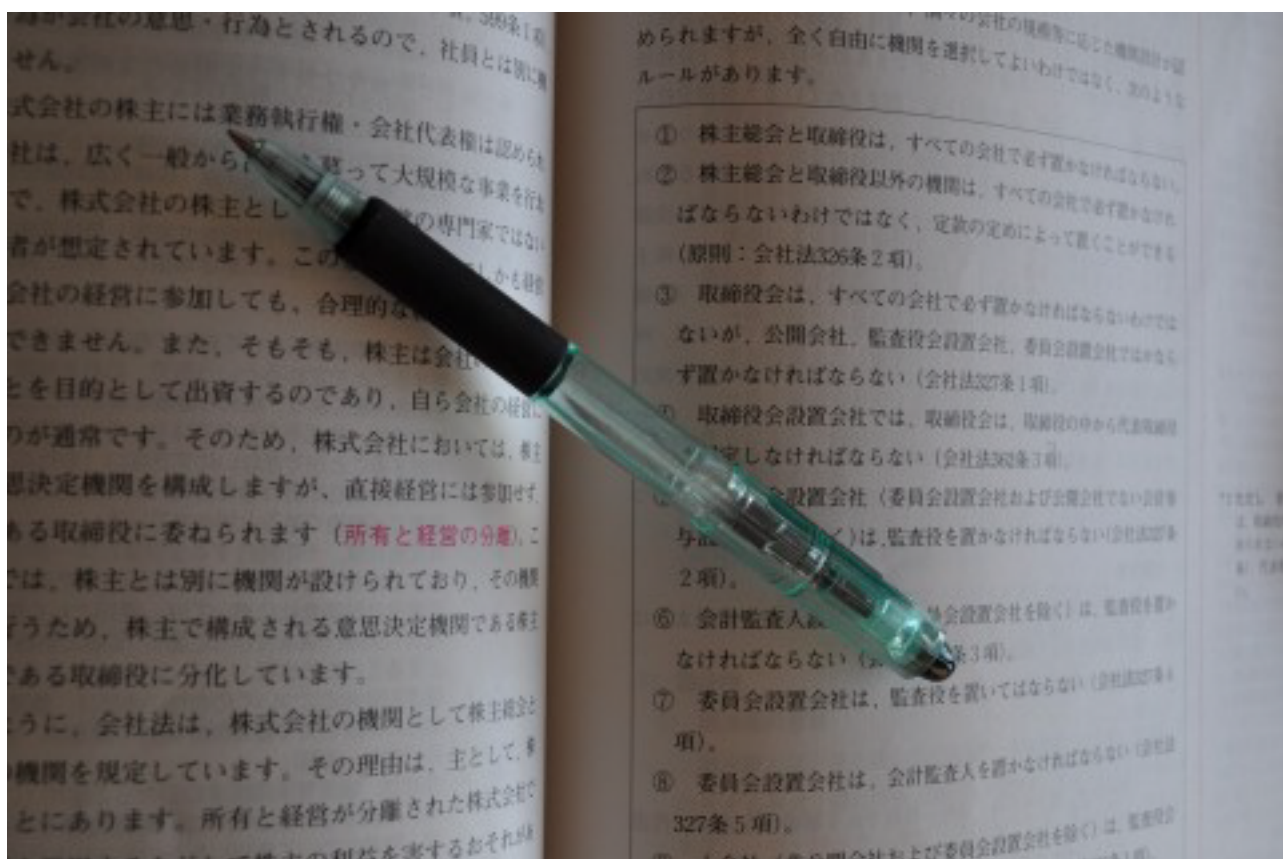


失敗しない面接の受け方

～公立高校前期試験・私立高校対策～



著者：ニューレッスン

目次

面接の前に・・・

面接マメ知識①

面接マメ知識②

よく出る質問

チェック1から30

最後に・・・

面接の前に

推薦入試では「作文」と並んで直接合否に影響する「面接」。
毎年、推薦入試の前には面接練習を繰り返し実施しています。
「集団面接」「個人面接」と2通りありますが陣の受験校はどちらか必ずチェックしておこう。

今回は面接官に「好感」を持ってもらえる面接マナーからお伝えします。
まずは、面接前の準備として「身だしなみ」

男子

髪型 きちんと入試の前には切りにいきましょう。
清潔感を重視して、前髪、後ろ髪は長すぎないように。

学生服 ホックをとめ、カラーと校章をつける。
上着は長すぎずボタンをきちんと留める。
制服にアイロンをかけ、ほころびや汚れ、ボタンのとれがないようにする。

ズボン ベルトをつける。太さは標準的に。

ソックス 白がいいです。

NG パーマ、茶髪、派手な色のソックス、変形ズボン、汚いつめ

女子

髪型 清潔感が出ている髪形。クシできちんと整える。

学生服 ネクタイ・リボンはきちんと結ぶ

スカート 丈は短すぎず、長すぎず

ソックス 白がいいです。

NG パーマ、茶髪、化粧、長すぎるつめ、ルーズソックス

面接マメ知識①

面接の狙いは？

1 受験生の人柄をみる

学力検査や調査書だけでは、受験生本人の人がらや性格はわからない。実際に本人あって、自分の学校にふさわしい生徒かどうか判断するのが、面接の大きな目的。面接のプロの目は、短い面接時間でも、質問への応答や態度などで人がらを見抜いてしまうものだ。

2 意欲や熱意を見る

どうしてもこの学校に入りたいという熱意、入学したらこんなことをしたいという意欲は、学校側が最もチェックしたい点。特に推薦入試では、面接のウエートが大きいだけに、熱意や意欲を伝えることが大事です。

3 調査書で気になった点をチェックする

調査書や志願理由書などの提出書類に書かれている内容で、気になる点や不明な点をハッキリさせることも、面接の目的のひとつだ。調査書の中身は見れないが、志願理由書など自分で記入した書類についてはコピーし、書いた内容をしっかり覚えていこう。

面接を待っているときから試験は始まっています。

控え室でざわざわとしゃべらない。静かに待っていることが大事です。

人に「好感」を持ってもらうにはどういう服装、態度をとったらいいいのかきちんと考えましょう。自分のしたい服装をするのではありません。友達とおしゃべりするのはありません。面接は試験です。「見られている」ということを意識してください。

入室時

- 1、名前を呼ばれたら大きく返事
- 2、入室前には必ずノック
- 3、静かにドアを開けて入室
- 4、ドアを閉めるときも静かに

NG ノックをしないでいきなり入る。あいさつ・お辞儀もなし。
後ろの手でドアを閉める

あいさつ

入室したら面接官に一礼
きちんとした姿勢で歩く
着席する前に椅子の左側でお辞儀、名前、受験番号を大きな声で
いきなり座らず指示を待つ
指示があったら「よろしくお願いします」とあいさつし静かに着席
きちんとした姿勢（猫背などにならずに）座る

質疑応答

質問を聞くとき答えるとき、面接官の目やネクタイ付近を見る
答えるときはゆっくり大きな声で
表情も暗い顔をせず、笑顔で
友達にしゃべるような言葉ではしゃべらない。敬語で話す。

退室

静かに立ち上がり一礼
ドアを静かに閉める

面接マメ知識②

面接はどれだけ合否に影響？

筆記試験合格でも、面接で不合格になったという生徒はいる？

いる 51.8%

いない 42.8%

非公表 5.4%

半数以上の学校が面接を重視！ _____

面接をどの程度重視しているかは、学校によって違うが、全国私立高校アンケート調査からも、半数を超える学校が合否判定の資料として重視していることがわかります。実際に面接の結果が合否に影響するケースの多くは、ボーダーライン上に受験生が並んだ場合だ。そう考えれば、ボーダー付近の場合の判定資料とする学校も、面接は重要といえる。

面接だけで不合格になることも。 _____

服装や態度に明らかな問題がある場合は、それだけで不合格になることがある。それを裏付けるのが、「筆記試験で合格圏でも、面接で不合格になったという受験生がいる」学校が5割以上もあります。全国私立高校調査データです。

面接のチェックポイント _____

答える内容も大事ですが、最も重要視されているのは「意欲・やる気」「服装や髪型」「礼儀作法や態度」が重視されています。

以上が面接を受ける前に知っておかなければならない最低限のマナーです。

毎年面接の練習をされていて気づくこと

- 意表を付く質問をするとパニックになる。
学校でも面接練習をしますが、話す内容を丸暗記している生徒もいます。答えに詰まると何を言ったらいいのかわからなくなりダンマリ……。という生徒もいますので、わからないことは素直にわからないと言う方がいいです。
- 言葉を選んで話すことができず、「タメ口」になってしまう。
練習だと思いついつい「タメ口」になってしまいがち、練習でも必ず丁寧語や敬語を話すように心がけてください。練習でできない言葉遣いは本番でもできません。
- 練習だと思い全く準備していない。
「志望動機」「将来の夢」など、ある程度パターンに沿った質問をしても全く答えられない生徒がいます。反省の時間に話を聞いてみると、「本番では答えられる」と自信満々の顔をしていわれました。練習をしておいて本当に良かったと思いました。
- モゾモゾと何を言っているのかわからない
緊張しているのか、恥ずかしいのか、はっきりしゃべることができない生徒が多いです。
また、話をしているときに下を向いたままの生徒もいました。

面接の練習は家の人でも、塾の先生でも、だれでもしていただけます。しかし、知っている顔の人と話すとは本番の緊張感は得られません。めったに話すことのない人に緊張感を持って練習をするのが望ましいです。

面接も作文と同じで練習すればするほど上手になります。

必ず、何度も練習を繰り返すこと。

行儀作法が自然にできるようになるまで、しつこいくらいに練習を重ねてください。

何度もいいますが、練習でできないことが本番ではできません。

よく出る質問チェック 1～30

好感度・マナーアップの方法はわかりましたか？
よく出る質問チェックリストです。

全部で30の質問がありますが、今回は15の質問を特集します。
次回に残りの15をお伝えします。

回答のポイント・気をつけることをお伝えします。

1、受験番号・氏名・中学校名を教えてください。

最初の質問に必ず聞かれるこの質問。ここでつまづかないように！受け答えの様子は高校側が重要視します。落ち着いて・・・。

2、〇〇中学はどんな中学ですか？

校風や特色のいい面を強調すること。限られた時間の中でうまく説明できるかどうか重要です。

3、あなたはなぜ本校を志望しましたか？

この学校に入りたいという熱意を伝えるためには、学校の特色をふまえて話すというアピールになります。

4、本校のどんなところがいいと思って受験しましたか？

体験学習に参加していればそのときの印象などを具体的に語ると説得力が出ます。

5、本校に入学したら、どんなことに力を入れたいですか？

学校の特色などに結び付けて、具体的に答えよう！！高校生活に意欲的に取り組もうとする姿勢が大事です。

6、どのような高校生活を送りたいと思いますか？

中学校での反省を生かして、高校ではこうしたい、自分はこうなりたいと伝えるのがベスト。目標を1つは考えておこう！！

7、高校を卒業したら、どのような進路に進もうと思っていますか？

将来のビジョンがしっかりしていれば好印象を与える。なりたい職業がしっかりしていれば、大学進学でなくてもOK。

8、将来の進路のために、本校ではどのような学習や活動をしようと思いますか？

学校の特色を理解し、自分の考えている進路にどういかされるか、自分のやりたいことの準備がこの学校でできるということを示そう。

9、今までに本校に来たことはありますか？

学校説明会などに参加している場合は、受験を本気で考えているということをアピールできます。そのときの印象などを伝えると好印象です。

10、本校以外に受験した高校はありますか？

第1志望の場合はそれをしっかりアピールすること。第1志望でない場合は他校も受けることだけ伝えればいいです。正直に答えよう！！

11、中学校生活の中で一番印象に残っていることは何ですか？

部活の思い出は、自分がどんな努力をしたか話そう。ただがんばっただけではなく、どのような感動があったか話そう。修学旅行や行事の思い出は要点を絞って、できるだけ具体的に。

12、中学校時代に、最も熱中して取り組んだことは何ですか？

学校行事やクラブなどへの積極的な取り組みは一番のアピールになります。体験で得たことを具体的に話すと、イキイキと伝わるだろう。

13、部活動を通して、学んだことは何ですか？

部活動を通して以下に成長したかを見る質問。部活で学んだこと、やってよかったと思うことを答えよう。

14、あなたには親友と呼べる友達はいますか？

親友をどうとらえているかが問われる。多い少ないではなく、どういう付き合い方をしているのかが重要。

15、あなたは自分をどのような性格だと思えますか？

長所だけでなく、短所とのバランスを考えて答えよう。

16、あなたは趣味といえるものをもっていますか？

好きなことがあるという点をアピールしよう。きっかけや、どんな点が面白いかなど、趣味を通してプラスになったことを具体的に話そう。

17、最近気になるニュースはありますか？

本やニュースの受け売りではなく、自分の体験などを加えて話をしよう。そのためには、普段から社会の動きや身近なことに興味を持っていることが大事です。

18、今まで生きてきた中で、一番感動したことは何ですか？

人柄を見る質問です。難しく考えないで、家族旅行や部活動での好成績、身近な内容で答えよう。

19、得意な教科は何ですか？

好きな教科は得意な科目でなくてもいい。「得意ではないですが・・・」と前置きして、どうして好きなのか、好きになつたきっかけを話す。

20、中学校生活で困ったり、つらかったりしたことはありますか？

単純に困ったこと、つらかったことなどを述べるだけでなく、そのときどう思ったか、それを克服するためにはどうしたかを答えよう。

21、中学3年間を通してがんばり続けたものはありますか？

3年間続けてきたことを探しておこう。学校生活に関する話が望ましいですが、なければ自分自身のことや、校外活動のことでもいいです。

22、部活動で一番印象に残っていることは何ですか？

悔しい思いでもそれをばねにがんばれるという姿勢がみれば好印象です。自分開花にクラブに打ち込んだかを伝えればOKです。

23、友達とけんかしたことはありますか？

けんかをした時、自分はどう思ったか、その後関係はどうなったのか、どう解決したのかを話そう。

24、友達と付き合っていく上で大切なことは、どんなことだと思えますか？

自分が大切に思っていることを1つ上げればいいです。ほかには、うそをつかない、相手を裏切らない、困っているときに助ける、つらいときに励ますなど。

25、あなたには何か特技というものはありますか？

好きなことがあるという点を強くアピールしよう。好きになったきっかけ、どんな点が面白いのか、趣味を通じてプラスになったことなどを話そう。

26、今、もっとも熱中していることはなんですか？

熱中していることがあればそれを素直に話す。

特に思い浮かばない場合は、これから身につけたいという前向きな姿勢が大事です。

27、好きな言葉を教えてください。

人間性を見る質問。格言や難しい言葉を考えなくても、普段よく口にする言葉を答えよう。その言葉がどうして好きなのか、どんなことを感じているかを答えよう。

28、中学校の担任の先生の名前を教えてください。どんな先生ですか？

名前だけではなく、担当教科も付け加えるとグッドです。先生のいい点や人から、印象に残っていることを交えて話そう。

29、本校の生徒を見て、どう思いましたか？

良いと思ったことを述べるようにしよう。説明会や文化祭などで、生徒と接して感じたことを話しましょう。

30、ご家族とは普段どんな話をしますか？

家族との関係やコミュニケーションを見る質問。家族との関係が良好なこと、よく話していることが伝わるように説明しよう。

大きく分けると

- ①受験校についての質問
 - ②中学校生活についての質問
 - ③勉強についての質問
 - ④自分についての質問
- と4つに分かれます。

それぞれのポイントは

- ①この学校に入りたいという意欲がどれだけあるか。
教育方針や校風を理解しているか。
入学後具体的な目法を持っているか
- ②中学校時代を充実してすごしていたか
学校生活に意欲的に取り組んでいたか
特にどんなことに力を入れていたか
部活や行事を通じて内面的に成長したか
- ③勉強に対する意欲や関心はどのくらいあるか
勉強に取り組む姿勢はどうか
受験勉強はどのように取り組んできたか
- ④どんな人柄か
自分の長所や短所をどのくらい客観的に見ることができるか
どんなことに興味を持っているか
何かに打ち込むことのできるか、どのくらい豊かな人間性を持っているか

前回までの復習ですが、まずは身だしなみをきちんとすること。髪型・服装のチェックポイントを復習してください。

次に立ち振るまいや、言葉遣い意気をつけましょう。

入室や退室時のマナー、敬語の使い方に注意して下さい。

質問に関しては予想できる質問は、答えを用意しておくこと。

事前の準備が本当に大事です。

学校の先生や家の人に練習相手になってもらおう！

そして最後に

本番に備えて「アガリ解消、リラックス法」です。

首と肩の運動で緊張をほぐす

- 1、頭を前後に10回ずつ倒す
- 2、左右に10回ずつ倒す
- 3、肩の上下運動を10回
- 4、最後に頭を5回回す

腹式深呼吸で気持ちをゆったりと

- 1、目を閉じて鼻から息を吸い込み、腹をふくらませます。
- 2、口を小さく開け、ゆっくり息をはき続け、腹をへこませます。
1, 2を3回繰り返す、普通の呼吸に戻す。

自己暗示で自信をつける

「今回の面接試験は、とてもリラックスして受けられる。質問にうまく答えられる。絶対に大丈夫、必ず合格する」と自分に言い聞かせ暗示をかける。

ドキドキ、緊張をほぐす方法。

右手で左手の薬指を握る。

1分間ググッと握り続ける。

緊張は誰でもするものです。むしろ、脳が「今は大事な場面」と認識している証拠です。だから緊張するのです。

緊張の中で質問にしっかりと答えることができる練習をしておきましょう。